

2021年（令和3年） 研究業績

講座名：臨床薬理学

所属長名：佐瀬一洋

区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
英文原著	1		Minami H, Kiyota N, Kimbara S, Ando Y, Shimokata T, Ohtsu A, Fuse N, Kuboki Y, Shimizu T, Yamamoto N, Nishio K, Kawakami Y, Nihira SI, Sase K, Nonaka T, Takahashi H, Komori Y, Kiyohara K. Cancer Sci. Guidelines for clinical evaluation of anti-cancer drugs. 2021;112(7), 2563-2577. https://doi.org/10.1111/cas.14967	
区分	番号		全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
英文総説	1		Sase K, Fujisaka Y, Shoji M, and Mukai M. Cardiovascular Complications Associated with Contemporary Lung Cancer Treatments. Curr Treat Options Oncol. 2021;22(8), 71. https://doi.org/10.1007/s11864-021-00869-6 .	
区分	番号		発表者名,発表タイトル (題目・演題・課題等) ,学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		Cardiotoxicity of adjuvant trastuzumab chemotherapy in women with early-stage breast cancer under 50 years of age on analysis of Japanese insurance claims data. Shimomura A, Ohtsu H, Shimizu C, Sase K. San Antonio Breast Cancer Symposium. P1-14-04. P.84. December 7, 2021. 海外, 口頭.	
国際学会発表	2		Cardio-Oncology – An Interdisciplinary Research Opportunity to Link Cancer, Aging, and Atherosclerosis in the Era of Precision Medicine-. Sase K. The 19th International Symposium on Atherosclerosis. October 27, 2021. 国際. 口頭.	
区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
和文原著	1		米本直裕, 松谷司郎, 大津洋, 佐瀬一洋. レセプトデータベースを用いた自殺・自傷行動の把握. J Epidemiology. 2021;31(Suppl), 122.	
和文原著	2		牧田茂ほか. 心血管疾患におけるリハビリテーションに関するガイドライン (2021年改訂版) . https://www.jacr.jp/cms/wp-content/uploads/2015/04/JCS2021_Makita2.pdf (2021年3月27日発行)	
区分	番号		全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
和文総説	1		佐瀬一洋. 重要性を増すがんサバイバースhip・ケアと腫瘍循環器リハビリテーション(CORE). Medical Science Digest (1347-4340)47巻10号 Page517-520(2021)	
区分	番号		全著者名,書籍名,出版社名, 出版年, ページ番号等	国際共同
和文著書	1		佐瀬一洋 (編集) . プレシジョン・メディスン時代における腫瘍循環器学的重要性. 循環器ジャーナル 2021;69(4). 医学書院 (東京) . ISBN-13 : 978-4260029698	

区分	番号	発表者名,発表タイトル(題目・演題・課題等),学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1	Prescriptions of antidepressants for pregnant women and their effect on neonatal morbidity in Japan: An Analysis of Real-World Data from Nationwide Claims-Base Database. Fujioka I, Ohtsu H, Matsuya S, Sase K, Murashima A. 73rd Annual Congress of the Japan Society of Obstetrics and Gynecology. ISP-21-7. 730292. April 22, 2021., 国内, 口頭.	
国内学会発表	2	佐瀬一洋. がんと動脈硬化Update プレシジョン・メディシンの時代における新たな学際領域連携として広がる腫瘍循環器学 がん、老化、心血管疾患に共通する危険因子からがん治療関連心血管疾患まで. 第53回日本動脈硬化学会総会. October 24, 2021. 国内. 口頭.	
国内学会発表	3	Sase K.Cardio-Oncology Rehabilitation – Challenges and Opportunities to Improve Cardiovascular Outcomes in Cancer Patients and Survivors-. 第27回日本心臓リハビリテーション学会. June 3, 2021. 国内, 口頭.	
国内学会発表	4	Sase K. Cardio-Oncology. -Cardiovascular Care for Unmet Medical Needs in Cancer Survivors-. The 67th Annual Scientific Meeting of the Japanese Heart Rhythm Society. July 1, 2021. 国内, 口頭.	
国内学会発表	5	Sase K. Cardio-Oncology Rehabilitation: Challenges and Opportunities to Improve Cardiovascular Outcomes in Cancer Patients and Survivors). The 85th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society. March 28, 2021	
国内学会発表	6	藤岡泉, 大津洋, 松谷司郎, 永井尚美, 小原拓, 村島温子, 佐瀬一洋. 妊娠前後の降圧薬処方実態とベータ遮断薬のリスク・ベネフィット評価 -リアル・ワールド・データ源としてのレセプトデータベースの利用可能性-. 第12回日本臨床試験学会学術集会. 2021年2月12日. オンデマンド開催 (www.j-sctr.org).	
国内学会発表	7	木村友紀, 大津洋, 松谷司郎, 米本直裕, 佐瀬一洋. 心臓大血管救急の広域医療救急実施体制とステントグラフトのリスク・ベネフィット評価 -医療機器イノベーションにおけるリアル・ワールド・データとしてのレセプトデータベースの利用可能性-. 第12回日本臨床試験学会学術集会. 2021年2月12日. オンデマンド開催 (www.j-sctr.org)	
国内学会発表	8	佐瀬一洋. 腫瘍循環器リハビリテーション(CORE) -CardiologyとOncologyをつなぐ患者中心の学際領域連携-. 第6回心臓リハビリテーション学会 近畿地方会. 2021年2月20日. Web開催.	
国内学会発表	9	佐瀬一洋. パンデミック時代の臨床研究におけるイノベーション推進と被験者保護 -国際基準からみた安全性情報の管理と研究責任医師の役割-. 第42回日本臨床薬理学会学術集会. 2021年12月10日. 仙台国際センター/ Webハイブリッド開催.	
国内学会発表	10	佐瀬一洋. 医療機器の国際規制調和と戦略的レジストリ連携 -リアル・ワールド・エビデンスとその方法論-. 第20回日本再生医療学会総会. 2021年3月12日. 完全Web開催. (https://site2.convention.co.jp/20jsrm/)	
区分	番号	講演者名, 講演タイトル, 学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1	佐瀬一洋. 医薬品等規制調和の国際統合化とリアル・ワールド・エビデンス -多様なデータ源によるリスク・ベネフィット評価への期待と課題- 第6回日本医療研究開発機構(AMED)レギュラトリーサイエンス公開シンポジウム. 2021年2月8日. 大手町読売ホール (ハイブリッド開催).	

区分	番号	研究者名, 活動の名称 (執筆、出演、受賞等), 執筆や出演の媒体 (賞の主催者等), 年月日等	国際共同
その他 (広報活動を含む)	1	佐瀬一洋. 腫瘍循環器リハビリテーション(CORE) -がん治療の完遂とがんサバイバーの生命予後向上を共通目的とした新たな学際領域連携の現状と課題-. 第9回東京呼吸循環腎臓リハビリテーションセミナー. 2021年11月28日. Web開催. (https://tokyorehab2021.peatix.com)	
その他 (広報活動を含む)	2	佐瀬一洋. 新たな臨床ニーズへの対応とOnco-Cardiology -循環器内科医の立場から-. Onco-Cardiology Special Seminar. 東北大学/Webハイブリッド開催. 2021年9月7日.	
その他 (広報活動を含む)	3	佐瀬一洋. Dr. 佐瀬が推薦する必読論文. 腫瘍循環器の広場. (https://www.cancercardio.net/articles/0003/index.html) 2021年6月1日	
その他 (広報活動を含む)	4	佐瀬一洋. 重要性を増す腫瘍循環器学 -がん医療の進歩に対応する学際領域のチーム医療と地域医療連携-. 湘南鎌倉病院医療連携講演会. 2021年6月30日. 湘南鎌倉病院.	
その他 (広報活動を含む)	5	佐瀬一洋. がん患者への心リハ導入で長期予後の改善をめざす. 週刊医学界新聞 第3427号. 2021年7月5日. (https://www.igaku-shoin.co.jp/application/files/4316/2615/7647/3427.pdf)(https://www.igaku-shoin.co.jp/paper/archive/y2021/3427_02)	
その他 (広報活動を含む)	6	佐瀬一洋. がん関連血栓塞栓症の治療-エビデンスに基づく診療ガイドラインの現状と今後の課題-. Onco-Cardiology VTEセミナー. 2021年5月13日. Web開催. 滋賀医科大学.	
その他 (広報活動を含む)	7	佐瀬一洋. 連携が進むCardio-Oncology -学際領域におけるアンメット・メディカル・ニーズの現状と課題-. 第1回関西医科大学Cardio-Renal-Diabetesセミナー. 関西医科大学 Webハイブリッド開催.	
その他 (広報活動を含む)	8	佐瀬一洋. 医療イノベーションの推進と被験者保護 -国際基準からみた重篤な有害事象の逐次報告と集積報告-. 2020年度厚生労働省臨床研究総合促進事業 倫理委員会・治験審査委員会 委員養成研修. 中上級者対象. 2021年2月5日 東京大学/Webハイブリッド開催.	
その他 (広報活動を含む)	9	佐瀬一洋. 医療イノベーションの推進と被験者保護 -国際基準からみた重篤な有害事象の逐次報告と集積報告-. 2020年度厚生労働省臨床研究総合促進事業 倫理委員会・治験審査委員会 委員養成研修. 初級者対象. 2021年2月19日 宮崎大学/Webハイブリッド開催.	
その他 (広報活動を含む)	10	佐瀬一洋. 医療イノベーションの推進と被験者保護 -国際基準からみた重篤な有害事象の逐次報告と集積報告-. 2020年度東京大学大学院医学系研究科・医学部 倫理委員会 委員研修会. 2021年3月23日 東京大学医学部教育研究棟.	